

心と心、笑顔のリレー



2024年  
7月発行 VOL. 46



社会福祉法人 済生会支部  
富山県済生会

富山県済生会富山病院

〒931-8533 富山市楠木33番地1  
TEL 076(437)1111 FAX 076(437)1122  
医療福祉支援センター  
TEL 076(437)1120 FAX 076(437)1131

<http://www.saiseikai-toyama.jp/>



## 皮膚科

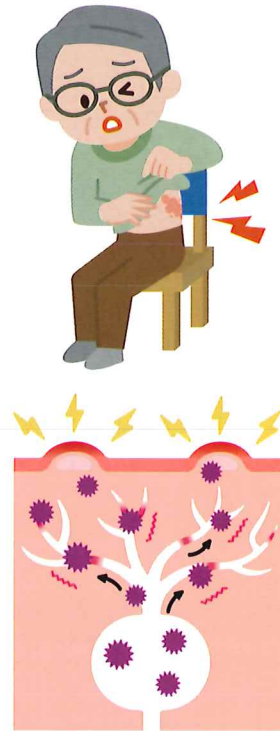
私は2023年10月1日より前任の崎田先生と交代し皮膚科部長に就任しました。医局は富山大学皮膚科で、こちらの病院に来させて頂くまでは約4年近く上越市にある新潟県立中央病院に勤務していました。私の地元は福井県福井市で、1994年に旧富山医科薬科大学医学部に入学し、その縁もあって富山にはかれこれ30年近く住んでいます。今年3月より北陸新幹線が福井県敦賀市まで延伸したおかげもあり、実家のある福井とはさらに距離が縮まり喜ばしい限りです。今後は、崎田先生が30年近くかけて築きあげた済生会富山病院での皮膚科の診療体制を引き継ぐだけでなく、これまで以上に地域住民の皆様に安心かつ信頼されるような皮膚科診療を目指していく所存です。

皮膚科では、足白癬(通称みずむし)や爪白癬、虫刺されやかぶれなどの湿疹・皮膚



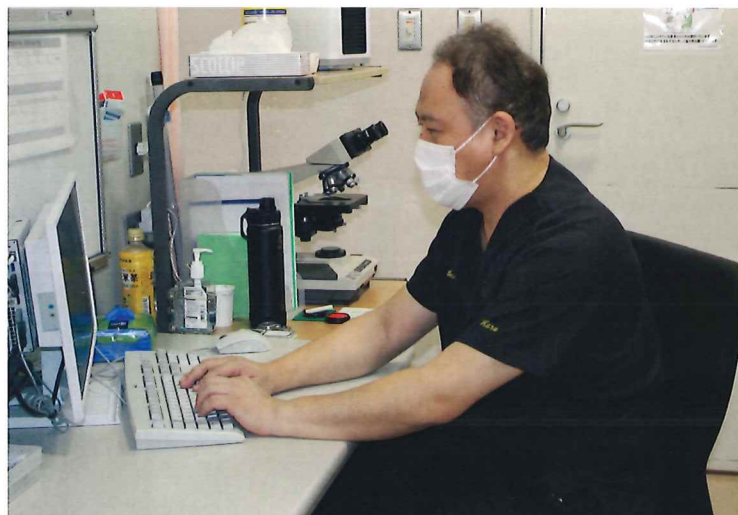
(前列左から) 原部長、出村看護師  
(後列左から) 矢合事務員、中島医療クラーク、宇枝看護師

炎がよくありふれた病気ですが、入院治療が必要となるような帯状疱疹(たいじょうほうしん)や蜂窩織炎(ほうかしきえん:皮膚の細菌感染症)も比較的多い病気です。当科では円形脱毛症や尋常性白斑、尋常性乾癬などに対するNB(ナローバンド:狭い波長)-UVBを用いた紫外線治療を行っており、また富山大学と連携して難治性のアトピー性皮膚炎や中等症～重症の尋常性乾癬(じんじょうせいかんせん)に対する新規治療も積極的に行っています。外来手術に関してですが、毎週火曜日の午後に母斑(通称ほくろ)や老人性のイボの切除だけでなく、粉瘤(ふんりゅう)や脂肪腫などの皮下腫瘍の摘出術などもしています。最近では、陥入爪に対しての部分抜爪術も始めました。足の爪のトラブルでお困りの患者様がいらしたら、気兼ねなくご相談頂ければ幸いです。



最後になりますが、日本はこれからますます超高齢化社会が進んでいくことが予想されています。それに伴い在宅看護や在宅介護が必要な高齢者が更に増えていくと考えられます。われわれ皮膚科医として、少しでも地域社会にお役に立てるように褥瘡(じよくそう:通称床ずれ)や難治性の皮膚潰瘍および皮膚の痒みなどの皮膚トラブルに関しての訪問診療を月に1回程度から始めていく予定です。今後とも皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

文責／皮膚科 部長 原 寛



皮膚科 外来担当表		月	火	水	木	金
1診	午前	原	原	原	原	原
	午後	原	(手術)	原	原	原



## 救急看護認定看護師の紹介

救急看護認定看護師とは救急医療を必要とするすべての人々に対し発達段階の特徴を踏まえ迅速かつ確かなフィジカルアセスメントを実践する看護師です。病態に応じて、問題の優先順位を判断し、適切な救急技術を実践します。

私は、新卒から済生会富山病院で勤務し、出産育児後は外来・救急センターでの勤務を経験し、2022年に救急看護認定看護師の資格を取得しました。現在は認定看護師2年目として、救急センターでの救急看護実践、フィジカルアセスメントや一次救命処置などの教育研修の実施、呼吸サポートチームや早期リハビリテーションカンファレンスに参加し、重症患者のケアを考え、実践しています。

令和6年能登半島地震では、災害支援ナースとして、七尾市と金沢市の避難所で支援活動を行いました。済生会富山病院は令和6年度から富山県の災害拠点病院として認可され、DMAT(災害医療派遣チーム)を結成しました。DMATの一員として、また救急看護認定看護師として、今回の震災を契機に自分自身、病院、そして地域を対象に災害への備えを万全に整える責任があります。



この病院・地域に頼りにされるような救急認定看護師を目指します。救急搬送された人々のほとんどが近隣に住んでいる患者であり、病棟や外来、訪問看護師と協力のもと、自宅での生活ができるよう支援していきます。また、入院が不要であっても、帰宅時支援に力を注いでいきたいと考えています。

救急車で運ばれた時を知っているからこそ、自宅へ帰宅または退院した時の指導が充実したものになると考えております。

文責／救急センター 副看護師長 平野 奈央子



(左から) 平野副看護師長、岡本救急センター長、西川薬剤科長補佐、小川副看護師長



## 当院にご紹介いただく先生方へ……

医療福祉支援センターでは、ご紹介頂く患者さんの診察予約、検査予約を行っております。予約を行うことで、診療手続きが簡素化され、速やかな診察が可能となります。

### 診察予約の流れ

- 1 医療福祉支援センターへお電話ください。**  
(直接、診察申込書をFAXしていただいても結構です。)
- 2 医療福祉支援センターで直接予約をお取りします。**  
※医療福祉支援センターで判断ができない場合は担当医師に確認が必要なため、相談の上、予約させていただきます。
- 3 診察申込書をFAXください。**  
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

### 検査予約の流れ

- 1 医療福祉支援センターへお電話ください。**
- 2 医療福祉支援センターで直接予約をお取りします。**
- 3 診察申込書をFAXください。**  
確認、登録の上、予約票をFAXいたしますので、患者さんへお渡しください。

#### 検査予約時間

検査	時間	心臓CT	時間
CT	10:00~11:30 (火・金以外)	月	14:00~15:00
	13:30~16:30 (月・水)	火	14:00~14:30
RI	8:30~11:30 (月~金)	水	14:00~15:00
	13:30~16:30 (月~水)	木	14:00~14:30
MRI		金	14:00~15:00
	13:30~16:30 (月・水)		

令和6年4月以降  
CT・MRI検査予約枠  
変更となりました。  
ご了承ください。



## 富山県済生会富山病院 医療福祉支援センター

〒931-8533 富山市楠木33番地1 TEL 076-437-1120(直通) FAX 076-437-1131(直通)

### ミッション(使命)

患者さん本位の心温まるすぐれた医療の提供

### ビジョン(将来像)

- 地域住民の健康寿命の延伸
- 健康障害を抱える人々の生活の質の向上
- 働きがいのある職場環境の形成

### 行動指針

- 私たちは 患者さんの立場にたって行動します
- 私たちは 患者さんの権利を尊重します
- 私たちは 信頼される医療を提供します
- 私たちは 生活困窮者を支援します
- 私たちは 働きやすさとやりがいのある職場をめざします
- 私たちは 同心協力の心を大切にします
- 私たちは 法令・規則を遵守します
- 私たちは 自己研鑽に努めます
- 私たちは 次代を担う医療人を育てます
- 私たちは 安定した事業の運営をめざします

### バリュー(価値観)

- 医療の質向上をめざすこと
- 地域に貢献すること
- 自己研鑽と育成に努めること
- 健全経営をめざすこと

### 患者さんの権利と責務

私たちは、医療行為が患者さんと医療者との信頼関係の上に成り立つものであり、医療は患者さん中心であることを深く認識して、ここに「患者さんの権利と責務」を定めます

#### ①患者さんの権利

- 個人としてその人格を尊重される権利
- 質の高い医療を公平に受ける権利
- 十分な情報を知り、説明を受ける権利
- 選択の自由と自己決定する権利
- プライバシーが守られる権利

#### ②患者さんの責務

- 自身の情報を正しく提供する責務
- 療養に専念する責務
- 医療費を支払う責務
- 診療行為に協力する責務
- マナーや規則を守る責務